

## 電子書籍について

### ○電子書籍サービスとは

電子書籍サービスは、オンラインで、スマートフォンやパソコンなどから、24時間365日いつでも書籍を貸出し、読めるサービスです。

### ○サービス開始

7月15日から館内広報を開始し、電子書籍用のパスワードの事前発行を行います。

サービス開始日は、8月1日です。

### ○サービス概要

インターネット上に成田市立図書館電子書籍サイトを立ち上げ、電子書籍サービスの提供を行います。

### ○サービス業者について

株式会社メディアドゥが提供するOverDriveを導入します。

提供作品集 約2,847,200タイトル(2020.10時点)

講談社をはじめとした国内出版社約100社や海外出版者5,000社以上の作品を提供している。OverDriveとのネットワークにより、英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・ロシア語など、世界中の100言語以上のコンテンツがある。

1資料1ライセンスで平均単価2,500円

### ○サービスの内容

利用対象 図書館利用登録者の内の市民、在勤、在学の方

貸出点数 3点

貸出期間 2週間

予約点数 3点

返却 貸出期間が経過すると自動で返却されます。

期限前でも返却ボタンを押すことで返却されます。

延長 次の予約がなければ2週間延長できます。

紙の本とは別に、利用ができます。

図書館では、紙の資料10点、映像資料1点、音楽資料2点、電子書籍3点が利用できるようになります。

### ○利用について

図書館利用カードとパスワードが必要です。

図書館利用カード、申込書、本人確認できるもので、パスワードを発行します。

### ○推奨環境

Chrome、Firefox、Safari、Internet Explorer11、Edge

### ○購入点数及び今後の計画

購入する必要がある資料と、無料で提供可能な資料があります。

購入については、今年度、1200点を購入する計画です。

無料で提供可能な資料は、日本語の著作権が切れた書籍をデジタル化している「青空文庫」の資料の約11,000点、アメリカで著作権が切れた書籍をデジタル化している「プロジェクト・グーテンベルグ」の資料の約19,760点を提供し、購入分と合わせ、合計約31,360点を提供します。

今後の計画として、毎年330万円予算を計上し、5年で34,000点、10年で36,000点程度を想定しています。